

財務諸表に対する注記

当期末において特別会計を閉鎖し、一般会計へ統合した。

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

棚卸資産の評価基準および評価方法は、最終仕入法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産の減価償却は、法人税法に定める定率法によっている。
- ② 無形固定資産の減価償却は、法人税法に定める定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金は、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外のファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備考
基本財産					
土地	20,097,920			20,097,920	
建物	13,040,220		1,167,129	11,873,091	
基本金	45,000,000			45,000,000	
小計	78,138,140	0	1,167,129	76,971,011	
特定資産					
国際交流準備資金	0	43,321,190		43,321,190	一般会計*1
セラミックスビル耐震補強工事準備資金	0	72,030,000		72,030,000	一般会計*1
21世紀記念国際交流賞個人冠賞資金	0	9,278,533		9,278,533	一般会計*1
日中セラミックス科学技術交流奨励賞資金	0	1,054,593		1,054,593	一般会計*1
退職給付引当預金	5,234,526	2,132,599		7,367,125	一般会計
減価償却引当預金	61,915,343		4,781,056	57,134,287	一般会計
財政強化特別基金	71,544,657		71,544,657	0	特別会計*2
ガラス会議基金	15,000,000		15,000,000	0	特別会計*2
国際交流基金	20,000,000		20,000,000	0	特別会計*2
125周年記念事業基金	18,470,000		18,470,000	0	特別会計*2
小計	192,164,526	127,816,915	129,795,713	190,185,728	
合計	270,302,666	127,816,915	130,962,842	267,156,739	

*1当期増加額は、特別会計からの振替によるものを含む。

*2当期減少額は、一般会計への振替によるものである。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する充当額)
基本財産				
土地	20,097,920		(20,097,920)	
建物	11,873,091		(11,873,091)	
基本金	45,000,000		(45,000,000)	
小計	76,971,011	0	(76,971,011)	0
特定資産				
国際交流準備資金	43,321,190	(5,000,000)	(38,321,190)	
セラミックスビル耐震補強工事準備資金	72,030,000		(72,030,000)	
21世紀記念国際交流賞個人冠賞資金	9,278,533	(9,275,537)	(2,996)	
日中セラミックス科学技術交流奨励賞資金	1,054,593	(1,054,240)	(353)	
退職給付引当預金	7,367,125			(7,367,125)
減価償却引当預金	57,134,287		(57,134,287)	
小計	190,185,728	(15,329,777)	(167,488,826)	(7,367,125)
合計	267,156,739	(15,329,777)	(244,459,837)	(7,367,125)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	64,753,306	52,880,215	11,873,091
什器備品	4,959,652	3,951,392	1,008,260
ソフトウェア	4,796,400	302,680	4,493,720
合計	74,509,358	57,134,287	17,375,071

5. その他

(1) リース取引関係

○ 所有権移転外ファイナンスリース取引

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位:円)

	什器備品
取得価額相当額	4,400,907
減価償却累計額相当額	1,537,638
期末残高相当額	2,863,269

② 未経過リース料期末残高相当額

(単位:円)

	一年以内	一年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	931,793	2,155,342	3,087,135

③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位:円)

支払リース料	963,900
減価償却費相当額	880,173
支払利息相当額	125,977

④ 減価償却費相当額の算定方法

定額法によっている。

⑤ 利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の資産計上額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については利息法によっている。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額	備考
経常収益への振替額		
目的事業実施に伴う指定解除額	500,000	特別会計
合計	500,000	